

国語だより 一年

○国語科からは、①小学校の漢字復習 ②書写 の課題を出しました。
6年間の漢字まとめはカンペキですか？しかし、国語は漢字だけやればいいのではありません。国語は言葉の勉強です。言葉を知るためには、本を読むことが大切です。そこでオススメしたいのが、雨の日に重い重いして持ち帰った、教科書たちです。

1 教科書の文章を最初から最後まで読んでみよう！

・授業で学習する前に、一度読んでおくだけで違うはず！音読も練習しておくといいいスタートを切れますよ。

☆読んでほしい教材☆

- ・物語「音を追いかけて」 p20 (部活動を通して感じる友情物語。)
 - ・詩「河童と蛙」 p76 (独特なリズムを味わってみよう。)
 - ・古文「竹取物語」 p110 (日本最古の物語。○○○姫と似ている・・・)
 - ・物語「くもの糸」 p124 (芥川賞で有名な芥川龍之介の作品。ハマるかも・・・)
- などなど全ての教材を目で口で耳で楽しもう！

2 読んだ教材の漢字を練習してみよう！

・新しく習う漢字を新出漢字といいます。教材の最後のページにその教材に出ている新出漢字を練習しましょう。一年生からの積み重ねが高校受験につながります。

【練習問題】

- (1) 「なぞを解くかぎは表情にあります。」・・・(笑顔という魔法 p34)
- (2) 「まるでなびくのけむりのようだ。」・・・(オツベルと象 p80)

漢字を先取りしておく、漢字検定でも有利です。目指せ、漢検3級！

○このような自由な時間をどう使うかで、差が出ます。充実した実りのある臨時休業にして、元気な姿で登校するみなさんを待っています！